

令和8年（2026年）度事業評価シート

令和 8 年 5 月 13 日

評価対象事業	健福 - 55	後期高齢者医療事業（特別会計）	☐ 法定受託事務
所管課	健康福祉部 保険年金課		評価者 保険年金課長 笛田 貴良
後期高齢者医療事業特別	会計	款	— 項 — 目 —
総合計画上の位置付け	分野名	健康福祉	施策の方針名 健康長寿社会の構築

1 事業の目的

対象	75歳以上（一定の障害のある方は65歳以上）の被保険者	意図	高齢者の適切な医療の確保を図り、その医療に要する費用負担を公平にするため。
効果	高齢者の保健の向上及び福祉の増進を図る。		

2 事業工程と運営資源配分

☐ 単年度事業 ☐ 終期のある事業（事業終了予定年度： 年度） ☒ 単年度繰返

	令和7年度	令和8年度	令和9年度（未定）
事業工程	各種届書の受理、保険料の徴収、督促、還付等	各種届書の受理、保険料の徴収、督促、還付等	各種届書の受理、保険料の徴収、督促、還付等
予算額（千円）	6,851,800	7,668,392	
国県支出金			
地方債			
その他	4,316,018	4,785,821	
一般財源	2,535,782	2,882,571	0
当初人員配置数	8.3	9.3	0.0
人件費（千円）	42,233	45,382	0
事業実績	各種届書の受理、保険料の徴収、督促、還付等		
決算額（千円）	6,684,766		
国県支出金			
地方債			
その他	4,013,502		
一般財源	2,671,264	0	0
人員配置実績数	9.3	0.0	0.0
人件費（千円）	42,522	0	0

3 活動結果（アウトプット）指標

No	活動結果（アウトプット）指標		単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9
	指標名	神奈川県後期高齢者医療広域連合への各種届出書の進達件数	件	8,676	—	8,633		
活1	実績につながる活動	窓口及び郵便にて収受した保険給付・保険資格関係の届出書を、内容及び添付書類の点検の上、広域連合へ進達した。				—	—	—

活動結果指標の実績に影響を与えた外部要因	活動結果指標（アウトプット）の実績に影響する外部要因はなかった。
本事業実施に伴う活動結果指標の達成状況に対する評価	担当事業が申請の受付や証の引渡し等の窓口事務、保険料の徴収等であり、目標値を設定する性質のものではないため、達成状況は評価できない。

4 成果（活動による直接アウトカム）指標

No	成果（アウトカム）指標の内容	単位	初期値	目標値 目指す方向	R7	R8	R9	関連する活動結果指標No （最大3つ）
成1	—	—	—	—	—	—	—	— — —

成果指標の実績に影響を与えた外部要因	—
本事業実施に伴う成果指標の達成状況に対する評価	アウトカムを設定しない理由は、担当事業が申請の受付や証の引渡し等の窓口事務、保険料の徴収等であり、成果指標の設定になじまないため。なお、保険料収納率はここ数年、99パーセントを超えている。
活動結果指標と成果指標結果の比較分析（寄与度）	—

5 評価結果

評価	妥当性	事業に対するニーズ	☐ 増えている	☒ 変わらない	☐ 減少している
		事業実施の主体となるべき者	☐ 市	☒ 国・県	☐ 民間事業者 ☐ なし
	有効性	事業の成果	☒ 十分に出ている	☐ 概ね出ている	☐ 出していない
	効率性	事業費削減余地	☐ ある	☒ なし	
		関連・類似事業との統合	☐ できる	☒ できない	
方向性	公平性	受益者負担	☒ 導入済	☐ 導入予定	☐ 導入できない
		評価実施年度の方向性 ⇒	評価実施翌年度以降の方向性		
	事業内容の方向性	☒ 事業内容は現状通り ☐ 事業内容は見直し済 ☐ 事業を休止又は廃止済 ☐ 他事業と統合済	⇒	☒ ① 事業内容は現状通りとする ☐ ② 事業内容は見直す → ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他 ☐ ③ 事業は休止又は廃止する ☐ ④ 他事業と統合し、本事業は廃止する → 事業へ統合	
	予算規模の方向性	☒ 予算規模は現状維持 ☐ 予算規模は拡大済 ☐ 予算規模を縮小済	⇒	☒ ① 予算規模は現状維持とする ☐ ② 予算規模は拡大する ☐ ③ 予算規模は縮小する	

今後の取組方針（見直し方針）	課題への対応	結果	具体的な内容	
	前年度の新たな課題への対応結果	前年度は新たな課題なし		
	活動結果指標や成果指標の達成状況に影響を与える新たな課題	新たに認識された課題はなかった		
	新たな課題に対応するための新規事業の必要性	新たに認識された課題はなかったため検討なし		
総評	関係法令に基づいて後期高齢者医療保険制度の財政の安定化や適正な運用を行っていく。			上位施策への寄与度
				A

○ 他市比較・ベンチマーク（県内外自治体や民間団体との比較値）

比較事項	—								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	各市町における後期高齢者人口により事業規模が定まってくるため、当該事業は他市比較になじまない。								